（様式2） 実行計画管理シート

事業名	56	救急医療体制・応急救護体制充実事業	部・課	健康部　健康総務課

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		8　安心して適切な医療が受けられるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		3　安心して適切な医療が受けられるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	新病院整備事業完了後には、初期救急医療体制の再構築など、市民の健康・福祉の向上につながるよう、現仮設駐車場の跡地活用を検討する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	救急医療体制・応急救護体制を維持するため、初期救急（北河内夜間救急センター等）から、二次救急（市立ひらかた病院等）、高度救急（関西医科大学附属病院）までの円滑な連携体制の確保に向けた取り組みを行う。また、AEDを公共施設のほか、協力要請に応じた市内の24時間営業のコンビニエンスストアに設置するなど応急救護体制の充実を推進する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		＜初期救急＞■休日土曜夜間診療の実施：枚方市医師会に委託。診療日時は、休日および年末年始午前10時～正午、午後1時～午後5時、土曜夜間：午後6時～午後9時　■休日歯科急病診療への支援：運営主体である枚方市歯科医師会に事業補助を実施。診療日時は、日曜日・祝日および年末年始（12/29～1/3）午前10時～正午、午後1時30分～5時■北河内夜間救急センターの運営：北河内7市が共同で、協議会方式により実施。診療時間：年中無休、午後9時～翌午前6時（小児科） ＜二次救急＞■北河内二次救急医療協議会を通じての、二次救急医療機関に対する支援：国・府・北河内7市の共同で、北河内医療圏の二次救急医療を整備するため、38の対象医療機関に支援を実施。 ＜三次救急＞■関西医科大学附属病院の高度救命救急センターへの支援：枚方市単独で補助金交付のほか、寝屋川、交野、枚方の3市で構成する高度救命救急医療推進協議会を設置し、同病院に補助金を交付。 公共施設のほか、平成27年4月から順次、市内の24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・休日土曜夜間急病診療の実施、北河内夜間救急センターの運営、休日歯科急病診療への支援 ・北河内二次救急医療協議会を通じた二次救急医療機関への支援 ・関西医科大学附属病院への支援 ・コンビニエンスストアの協力によるAEDの設置
	実績（評価）	・休日土曜夜間急病診療（診療患者6,269人）の実施、北河内夜間救急センター（診療患者7,893人）の運営、休日歯科急病診療（診療患者803人）への支援を行った。 ・北河内二次救急医療協議会を通じた二次救急医療機関への支援を行った。 ・関西医科大学附属病院への支援を行った。 ・コンビニエンスストアの協力により、平成28年度は、未設置であった12店舗のコンビニエンスストアにAEDを設置することができた。平成29年3月末現在、枚方市内のコンビニエンスストア88箇所にAEDの設置となった。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	初期救急（北河内夜間救急センター等）から、二次救急（市立ひらかた病院等）、高度救急（関西医科大学附属病院）まで充実した救急医療体制を整備する。 AEDを公共施設のほか、協力要請に応じた市内の24時間営業のコンビニエンスストアに設置、及び維持管理など応急救護体制の充実を推進する。		
今後の対応	安心して適切な医療が受けられるために、引き続き、初期救急（一次救急）から、二次救急、高度救急（三次救急）まで医療体制の充実を図る。 AEDを適切に使用できるよう、維持管理についても検討していく。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
北河内夜間救急センターから二次医療機関に後送した患者の入院率	○		80.8	76.0	70.0				82.0	%
指標の説明										
入院に至った件数／夜間21～6時における北河内夜間救急センターから二次医療機関に後送された患者数			北河内7市医師会及び関係大学の協力のもと、北河内夜間救急センターの適切な運営に努めた。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	296,413	0	16,801	0	0	3,900	275,712
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）